



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2024年度 通常総会

資料



1. 2023年度事業報告	1
2. 2023年度決算報告	9
3. 2024年度事業計画(案)	17
4. 2024年度予算(案)	22

日時：2024年6月9日(日) 16時～
場所：浦和スポーツクラブ・クラブハウス

1. 2023 年度事業報告：採決事項①

(1) 総括表

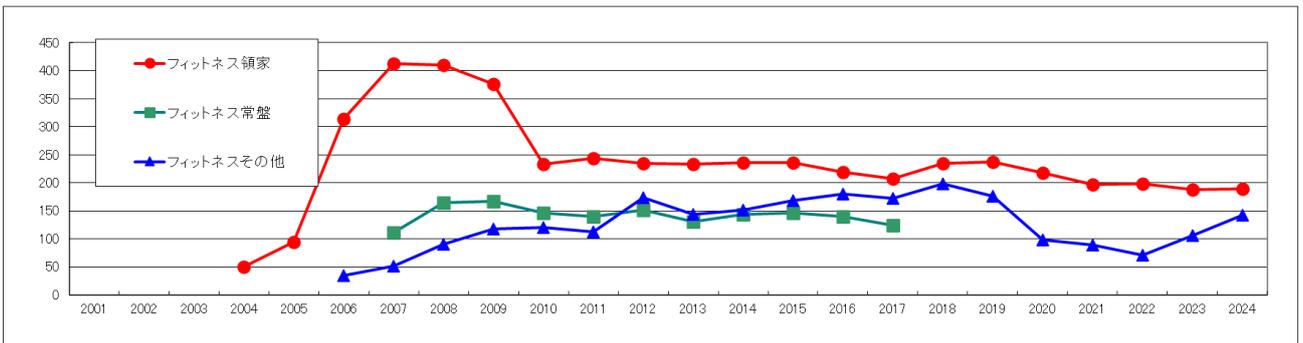
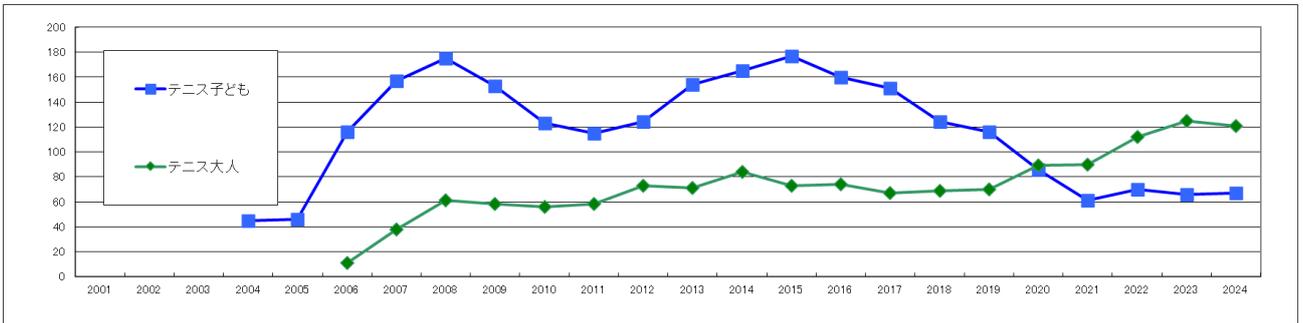
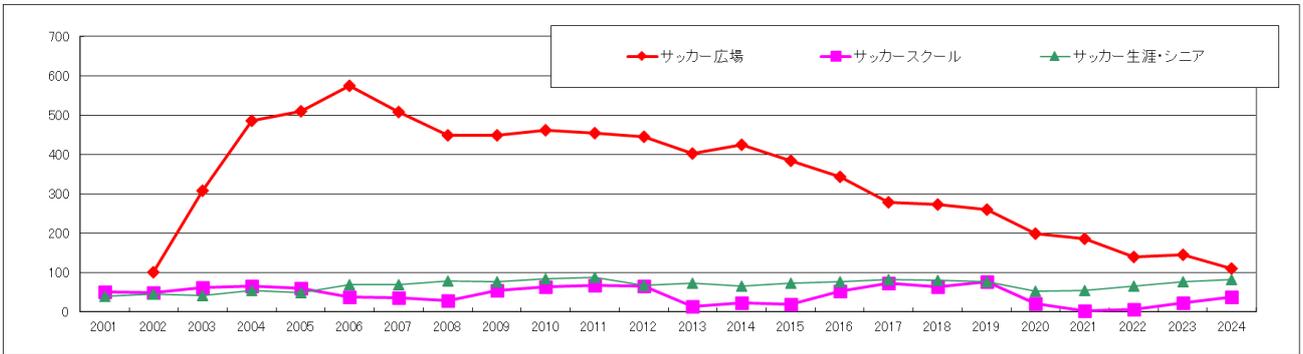
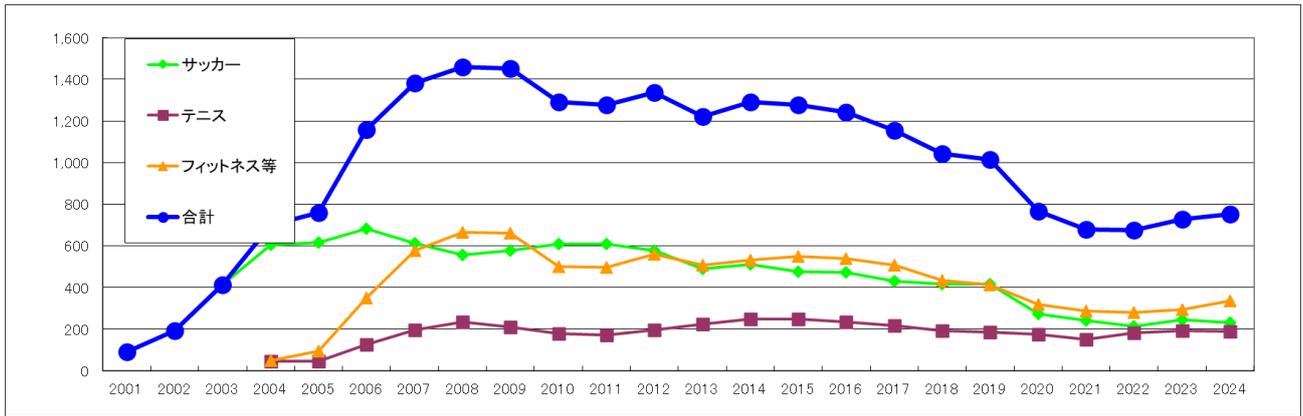
月	クラブ事業	関連事業への参加等
4	22 新年度各プログラム開始 27 第1回理事会 月刊うらすぼ 267号	20 元気アップサロン担当 28 北浦和小開放委員会
5	27 第2回理事会 31 月刊うらすぼ 268号	浦和駒場体育館自主事業担当開始 体育施設開放委員会(各学校) 16 元気アップネット運営委員会 17 SCネットワーク理事会 22 元気アップサロン担当 27 駒場競技場走り方教室
6	01 監査 10 総会 12~29 平成国際大学前期インターンシップ実習 30 月刊うらすぼ 269号	06 SCネットワーク監査 08 支え合い会議 18 SCネットワーク総会 22 元気アップサロン担当 24 元気アップネットワーク総会
7	09 みんなのスポーツ・健康フェア 22 第3回理事会 30 月刊うらすぼ 270号	24 元気アップサロン担当
8	26 第4回理事会 27 みんなのスポーツ・健康フェア 31 月刊うらすぼ 271号	18, 25 駒場体育館逆上がり教室 28 元気アップサロン担当 31 駒場体育館走り方教室
9	29 月刊うらすぼ 272号	07 元気アップサロン担当 07, 14 駒場体育館走り方教室 16 親子キャッチボール教室(振興会) 23 かけっこ教室(駒場競技場)中止 30 支え合い会議
10	01 第5回理事会 12~30 平成国際大学後期インターンシップ実習 31 月刊うらすぼ 273号	07 南筒公民館祭り参加 12 元気アップネット運営委員会 18 元気アップサロン担当 21 領家公民館祭り参加 22 SCネットワーク研修会参加 27 駒場競技場ナイターかけっこ教室 28 さいたま市体力測定会参加 30 スポーツ協会体力測定参加 31 元気アップサロン担当
11	19 第6回理事会 26 みんなのスポーツ・健康フェア 30 リースづくり	02 元気アップサロン担当 22 元気アップウォーキング担当 23 スポーツ適合体力診断テスト参加
12	01 月刊うらすぼ 274号 23 第7回理事会 26 月刊うらすぼ 275号	06 元気アップサロン担当 20 支え合い会議
1	20 第8回理事会 31 月刊うらすぼ 276号	30 元気アップサロン担当 27 大東公民館やまびこ学級担当 28 SCネットステップアップ研修会
2	18 第9回理事会 29 月刊うらすぼ 277号	04 SCネットクラブミーティング 09 元気アップ運営委員会 11 ニュースポーツフェア(振興会) 28 元気アップサロン担当
3	31 第10回理事会	01 本太中学校体育施設開放委員会 12 SCネットワーク理事会 14 支え合い会議 21 元気アップサロン担当

(2) 会員数

- ・ 2024年4月当初の会員数は753名となり、やや増加してきました。
- ・ しかしサッカー広場の減少は深刻な状況です。

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
サッカー広場		100	308	486	509	575	508	449	448	461	454	445	402
サッカースクール	50	48	62	65	60	37	35	29	54	64	67	66	14
サッカー生涯・シニア	40	45	42	54	48	70	69	78	77	84	88	68	73
テニス子ども				45	46	116	157	175	153	123	115	124	154
テニス大人						11	38	61	58	56	58	73	71
フィットネス領家				50	95	314	413	410	377	234	244	235	234
フィットネス常盤							112	165	167	147	140	152	131
フィットネスその他						35	51	91	118	121	113	174	144
サッカー	90	193	412	605	617	682	612	556	579	609	609	579	489
テニス				45	46	127	195	236	211	179	173	197	225
フィットネス等				50	95	349	576	666	662	502	497	561	509
合計	90	193	412	700	758	1,158	1,383	1,458	1,452	1,290	1,279	1,337	1,223

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
サッカー広場	425	383	343	278	272	260	199	186	140	145	109
サッカースクール	22	20	52	72	63	77	21	3	7	23	38
サッカー生涯・シニア	65	73	76	82	81	77	53	54	65	76	83
テニス子ども	165	177	160	151	124	116	86	61	70	66	67
テニス大人	84	73	74	67	69	70	89	90	112	125	121
フィットネス領家	236	236	219	208	235	238	218	197	199	188	190
フィットネス常盤	144	146	140	125							
フィットネスその他	152	169	180	173	199	176	99	89	71	106	142
サッカー	512	476	471	432	416	415	273	243	212	244	230
テニス	249	250	234	218	193	186	175	151	182	191	188
フィットネス等	532	551	539	506	434	414	317	286	280	294	335
合計	1,293	1,277	1,244	1,156	1,043	1,015	765	680	674	729	753



(3) 年度当初事業計画と成果

2023年度当初事業計画	成果
<p>1. 全体</p> <p>■特別課題</p> <p>①会員確保のための活動</p> <p>②存続のための資金確保</p> <p>③コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり</p>	<p>○スポーツ庁事業等をとおりPRを展開</p> <p>○事務経費等の削減（前年比約50万円削減）</p> <p>△</p>
<p>■基本テーマ</p> <p>◆子どものスポーツ環境の充実</p> <p>◆大人のスポーツ環境の充実</p> <p>◆シニアのスポーツや運動環境の充実</p> <p>を目指しており、これを実現するために</p> <p>☆他にはない受け皿を用意していく</p> <p>☆使える場所を増やす</p> <p>☆地域とつながる・つなげる</p>	<p>○自治会と連携してイベントを行った。</p>
<p>【プロジェクト】</p> <p>(1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト</p> <p>1) チャレンジクラブ</p> <p>2) バドミントン・ファーストステップ講習会</p> <p>3) 中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—S T E R Nとの連携</p> <p>4) 新たな地域クラブ活動実証事業</p> <p>(2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり 総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」 の成果を生かし、学校との連携を深める</p> <p>・教育委員会、市スポーツ振興課とも連携し、問題意識の共有を進める。</p> <p>・地域にも広く広報を行い、クラブの取組みの周知を図る。</p> <p>(3) パラ種目体験・交流事業</p> <p>・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取り組む。</p> <p>(4) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開</p> <p>・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを再開</p>	<p>○バドミントンを継続。他種目はできなかった</p> <p>○開催した</p> <p>○継続して実施</p> <p>●実施に向けて検討したが、条件が合わないため取り組まないことと判断</p> <p>○市の開催する委員会に参加</p> <p>●クラブとして新たな取り組みはしていない</p> <p>○車いすバスケットボールの体験会を開催</p> <p>●ブラインドサッカーは菊島選手予定合わず</p> <p>●進捗せず</p>
<p>【通常事業】</p> <p>(1) クラブメンバーシップを育む</p> <p>・指導者もプレイヤーも、みんながクラブは自己実現を図る場という考えを広げていきます。</p> <p>・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。</p> <p>・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。</p>	<p>△例年とおり実施</p> <p>●クラブ会員の交流イベント参加は進まなかった</p> <p>△例年通り実施</p>
<p>(2) 広報・PRに力を入れます</p> <p>・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。</p>	<p>●着手できなかった</p>

<p>(3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます 	<ul style="list-style-type: none"> ●実行できなかった △美園うららとの意見交換
<p>(4) 駒場体育館指定管理コナミスポーツとの連携にむけて取組む</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携） 	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者のコナミスポーツとの自主事業における業務提携
<p>(5) スポーツ用品リユースプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな連携・協力先を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新たな連携先はみつかっていない
<p>(6) その他</p> <ol style="list-style-type: none"> ①彩の国SCネットワーク事業に参加する ②地域課題の解決に取組む団体との連携を高める ③フードパントリーへの協力を継続 	<ul style="list-style-type: none"> ○シンポジウム、クラブミーティングの企画・進行を担った。 ●できなかった ○継続できた
<p>(7) プログラム</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) サッカー <ul style="list-style-type: none"> 広場の会員増加、プログラムの充実をはかります 中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります 生涯コースの会員を増やします スーパーシニア広場の会員増をはかります 	<ul style="list-style-type: none"> ●減少 ○女子教室増加 ○生涯コース増加 △維持
<ol style="list-style-type: none"> 2) テニス <ul style="list-style-type: none"> テニス会員の増加を目指します テニスコート確保に努めます 市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加します 	<ul style="list-style-type: none"> ○大人の会員増加 △現状維持 ○参加
<ol style="list-style-type: none"> 3) フィットネス <ul style="list-style-type: none"> 会員の増加、クラス数の増加を図ります スタジオのさらなる活用とそのための指導者の確保を図ります シニア対象プログラムの会員増加を図ります 貯筋運動の普及を図ります 	<ul style="list-style-type: none"> △現状維持 △現状維持 △現状維持
<ol style="list-style-type: none"> 4) バドミントン <ul style="list-style-type: none"> 浦和スポーツクラブとして協会登録をする 市民大会に参加する 会員増加に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○協会登録した ○市民大会に参加した ○増えている
<ol style="list-style-type: none"> 5) 卓球 <ul style="list-style-type: none"> ➤再開にむけて体制構築を検討します 	<ul style="list-style-type: none"> ●取り組めなかった
<ol style="list-style-type: none"> 6) その他 <ul style="list-style-type: none"> 星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるように取り組みます 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+αを付け加えていきます スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○運営を手伝ってくれる方が増えた ●特に実施できず

総論)

- ✓ コロナ感染症が2023年5月8日より5類に移行され、感染防止対策を引き続き継続しながら、前に近い形態の活動に徐々に戻りつつあり、すべてのプログラムが予定通り実施された。

【緊急課題対応】

- 1) 会員確保のための活動
 - ・ 平常プログラムや駒場体育館でのイベントにあわせて広報誌を広く配布した。
- 2) 存続のための資金確保
 - ・ 事務局業務（会員管理、会費徴収システム等）の改善のためスマートハローのアプリを導入した。
 - ・ 新たな財源確保は実現していない。
 - ・ 物価上昇に伴う会費値上げを行った。
- 2) コロナ等にも負けない運営の仕組みづくり
 - ・ スタジオプログラムのオンライン配信等は引き続き実施した。

(各論)

【プロジェクト】

- 1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト
 - ① チャレンジクラブ
 - ・ バドミントン部に所属する男女20名の参加で実施したが、体育館改修工事のため他の施設を手配し、変則的な実施形態であった。
 - ・ 文科省のガイドラインが公表され、市も検討会を始めたことで、新たな取り組みに独自に取り組みづらくなったところがある（市の見解をまたずに進めることが難しい雰囲気があった）
 - ② ファーストステップ講習会
 - ・ 例年通り開催できた。：5月～11月 全20回／16名参加
 - ③ 中学生女子サッカー支援プロジェクト
 - ・ 継続して取り組み、小学3年から中学3年まで16名の参加となった。
- 2) パラ種目体験
 - ・ 8月27日（日）にみんなのスポーツ・健康フェアで車いすバスケット体験を実施した。
- 3) 見沼スポーツパークプロジェクト
 - ・ 取組めなかった。

【通常事業】

- (1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）
 - ✓ 運営に関わるメンバーがわずかだが増加している。
 - ✓ 今後も参加の機会を設けてメンバーの交流機会、参加機会を増やしていく必要がある
- (2) 広報・PRに力を入れます
 - ✓ イベントについて昨年同様に協賛を得て、今後の広報への協力などを依頼していく。
- 3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進
 - ✓ 部活地域移行についての情報交換にとどまった。
- 4) 駒場体育館指自主事業における業務提携
 - ✓ 昨年までの自主事業を引き続き浦和スポーツクラブで企画運営した。
 - ✓ みんなのスポーツ・健康フェアを2回実施できた。
- 5) スポーツ用品リユースプロジェクトの継続
 - ✓ 取組めなかった。

6) その他

- ✓ 彩の国SCネットワークの事務局は、6月よりスポーツ総合センターに移った。
- ✓ 彩の国SCの事業として中学校運動部活動地域移行に関する事業を担当した。
- ✓ フードパントリー西大宮に協力した。

7) プログラム

①サッカー

- ✓ 木曜広場が廃止となり、会員は減少。
- ✓ スクールは増加
- ✓ 中学女子サッカーはSTERNと連携、増加。
- ✓ 生涯コースに若手が増え、市民リーグは2部を維持。
- ✓ スーパーシニア広場は会員が増加し、安定して活動。

②テニス

- ✓ 会員のニーズにあわせたコース設定など工夫を重ねた
- ✓ 駒場体育館自主事業は定番化。

③フィットネス

- ✓ プログラムの再編やプログラムのリニューアルなどに努めている

④卓球

- ✓ 再開できていない。新たな幹事役の発掘が必要。

⑤バドミントン

- ✓一般のクラブメンバー増加。
- ✓基礎練習から、練習試合等を行い、市民大会出場を果たした。

⑥スポーツ鬼ごっこ

- ✓会員数は維持で大会等への参加もしている。
- ✓7月9日(日)に埼玉県交流大会を浦和駒場体育館で主管した。

⑦バレエ

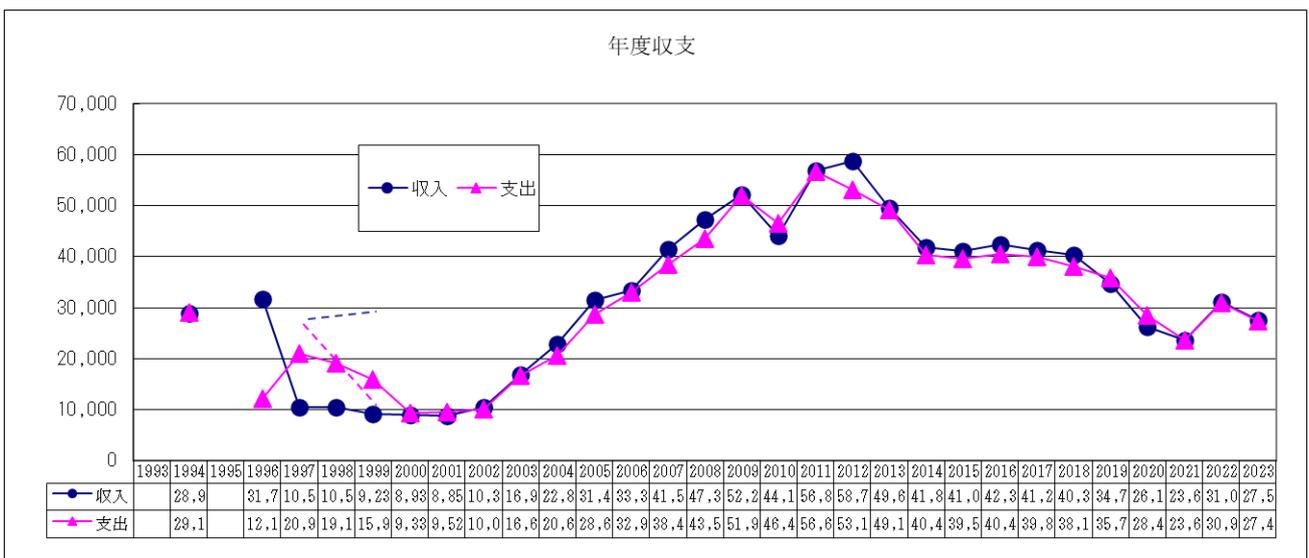
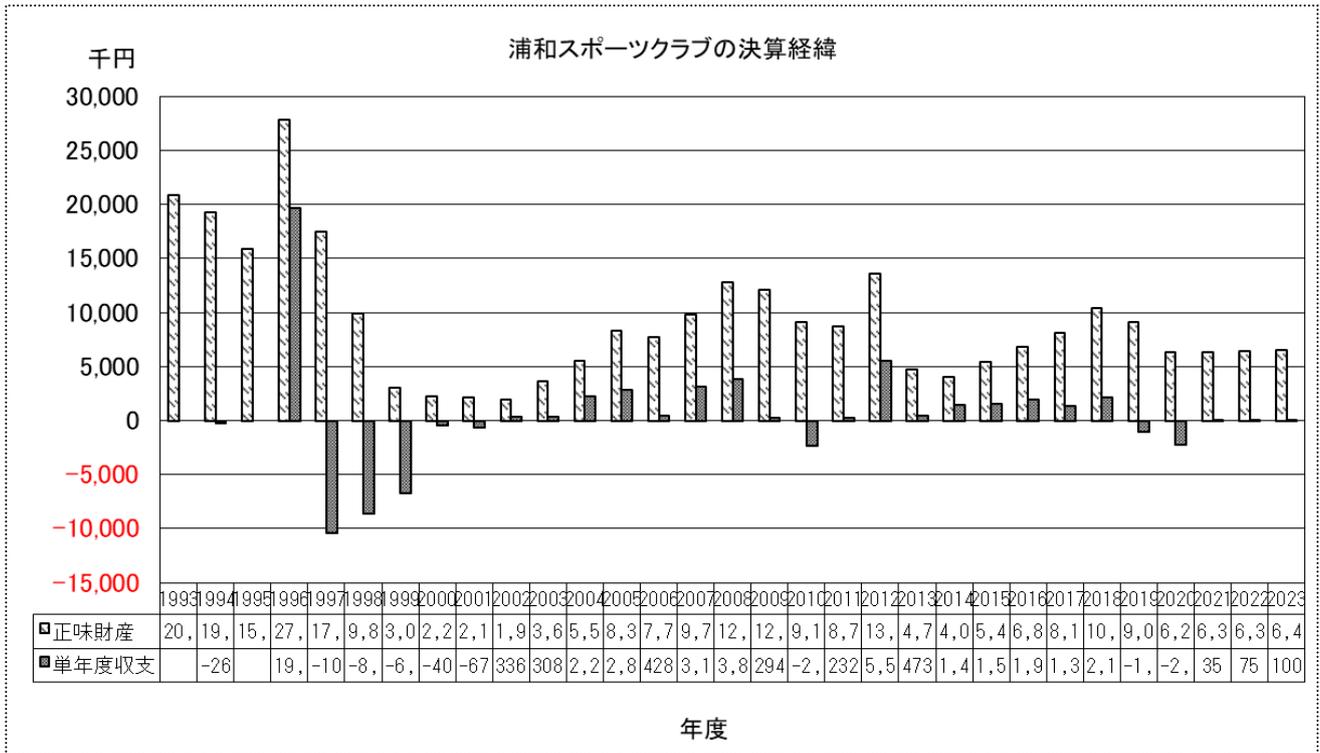
- ✓会員数は微増で発表会も実施した。

⑧その他

- ✓ 星空のバドミントン参加者数は、徐々に戻りつつあるが中学生が多くなっている。
- ✓ サッカーは、参加者による自主的な運営が根付いてきた。

2. 2023年度決算報告（2023年4月1日～2024年3月31日）：採決事項②

- 収入総額は約2,753万円となり、ほぼ予算とおりでした。
- 会費の収入（割引前）は約2,679万円となり、予算よりも140万円ほど下回りました。
- 支出は、2,743万円で、予算の2,715万円よりも約30万円上回りました。
- 以上の結果、単年度の経常収支で約10万円の黒字となりました。予算では50万の黒字を見込んでいましたので、やや減少となりました。



活動計算書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	50,000	
賛助会員受取会費	100,000	150,000

【受取寄付金】

受取寄付金		11,170
-------	--	--------

【受取助成金等】

受取助成金		882,000	… toto
-------	--	---------	--------

【事業収益】

事業 収益	26,794,074		
売上値引き	△ 816,809	25,977,265	…2種目割引、会費引き落とし手数料

【その他収益】

受取 利息	32		
雑 収 益	269,048		
用具等販売	242,795	511,875	…シャツ販売、飲料他
経常収益 計			27,532,310

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	858,000	…サッカー広場、体操 職員分
臨時雇賃金	10,763,300	…各部門ごち謝金
人件費計	11,621,300	

(その他経費)

諸 謝 金	1,377,293	
印刷製本費(事業)	187,159	…発行 (toto)
旅費交通費(事業)	66,919	…TFP
車 両 費(事業)	143,691	…ハイース車検、ガソリン、タイヤ
通信運搬費(事業)	3,237	…宅急便
消耗品 費(事業)	568,890	…ボール、シャトル
用具等販売原価	320,473	…サッカー広場シャツ、鬼ごっこシャツ
賃 借 料(事業)	2,890,964	…グラウンド、テニスコート、体育館、スタジオ
登 録 費(事業)	148,640	…サッカー一般、テニス、鬼ごっこ
保 険 料(事業)	459,160	…スポーツ傷害保険
租税 公課(事業)	45,000	…ハイース
支払手数料(事業)	6,783	
外 注 費	1,601,850	…TFP、ゲットサッカースクール
雑 費(事業)	203,903	…在外参加賞、卒業記念品他
その他経費計	8,023,962	

19,645,262

【管理費】

(人件費)

給料 手当	1,812,000	
アルバイト給料	2,387,000	
通 勤 費	136,500	
法定福利費	138,820	…労働保険料
人件費計	4,474,320	

(その他経費)

印 刷 費	128,633	…コピー印刷費
会 議 費	11,005	…総会他
通信運搬費	607,300	…コピー郵送費、KDDI、フレッツ
事務消耗品費	67,687	…封筒、文具、OA用紙
備品消耗品費	191,179	…中古ノートPC2台、リネン更新料

活動計算書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ		自 令和5年 4月 1日	至 令和6年 3月31日
水道光熱費	291,971		…電気代(事務所、クラブ)
賃借料	977,633		…事務所賃料
減価償却費	33,400		…製氷機
保険料	123,830		…火災保険、事業活動保険、指導者保険
諸会費	24,544		…彩の国、元気アップ、緑の会
慶弔費	22,000		
リース料	423,638		…AED、IC-機
支払手数料	381,963		…振込手数料、会計事務所、システム
貸倒損失	17,273		
雑費	10,664		
その他経費計	<u>3,312,720</u>		
管理費計		7,787,040	
経常費用計			<u>27,432,302</u>
当期経常増減額			<u>100,008</u>
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額			<u>100,008</u>
当期正味財産増減額			<u>100,008</u>
前期繰越正味財産額			<u>6,394,894</u>
次期繰越正味財産額			<u><u>6,494,902</u></u>

【活動計算書の注記】

【重要な会計方針】

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日
2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却しています。

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっています。

【事業別損益の状況】

事業別損益の状況は別紙の通りです。

【固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高】

種別	取得価額	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価額
構築物(施設改修)	4,463,026	0	0	0
構築物(空調設備)	1,470,000	1	0	1
車両(ハイエース)	1,443,000	1	0	1
器具備品(製氷機)	200,000	44,134	33,400	10,734
リース資産(印刷機)	360,000	0	0	0
合計	7,936,026	44,134	33,400	10,736

活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人 浦和スポーツクラブ

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

【借入金の増減内訳】

借入金はありません

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引はありません。

【リースにより使用する固定資産に関する注記】

所有権移転外ファイナンス・リース取引の器具備品については
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

・ 未経過リース料 期末残高相当額

1年以内 335,296円

1年超 919,136円

合 計 1,274,432円

事業別損益の状況（別紙）

（単位：円）

科目	サッカー	フットボール	テニス	その他	事業部門計	管理費計	合計
I 経常収益							
1. 受取会費						150,000	150,000
2. 受取寄付金						11,170	11,170
3. 受取助成金等	7,306,844	9,065,773	8,095,307	882,000	882,000	236,275	882,000
4. 事業収益				2,089,875	26,557,799	-816,809	26,794,074
売上値引き	208,999	22,355			242,795	269,080	-816,809
5. その他収益	7,515,843	9,088,128	8,095,307	2,971,875	27,682,594	-150,284	511,875
経常収益計							27,532,310
II 経常費用							
1. 人件費	2,886,000	2,692,000	4,797,400	1,245,900	11,621,300	4,199,000	15,820,300
給料						136,500	136,500
賃料						138,820	138,820
・ 労働費							
・ 福利費							
2. その他経費	10,909	1,234,566		131,818	1,377,293	128,633	1,377,293
諸謝金		1,836		185,323	187,159	11,005	315,792
印刷製本費							
会議交通費	143,691	66,919			66,919		66,919
旅車通運費					143,691		143,691
消耗品費	104,539	56,249	87,975	3,237	3,237	607,300	610,537
用具等販売原価	299,364	21,109		320,127	568,890	258,866	827,756
水道光熱費					320,473		320,473
賃借料	335,938	1,938,921	289,157	326,948	2,890,964	291,971	291,971
登録費	75,500	38,440	31,700	3,000	148,640	977,633	3,868,597
保険料	181,865	90,400	103,902	82,993	459,160	123,830	148,640
税公課	45,000			82,993	45,000		582,990
手数料				6,783	6,783		45,000
支払外債	390,000	948,600		263,250	1,601,850		6,783
減価償却費			8,922	127,374	203,903		1,601,850
諸費						33,400	33,400
諸費						24,544	24,544
諸費						22,000	22,000
諸費						423,638	423,638
諸費						381,963	381,963
諸費						17,273	17,273
諸費						10,664	214,567
経常費用計	4,479,290	7,150,163	5,319,056	2,696,753	19,645,262	7,787,040	27,432,302
当期経常増減額	3,036,553	1,937,965	2,776,251	275,122	8,037,332	-7,937,324	100,008

※その他の部門は、バドミントン、サッカー、テニス、空手、柔道、剣道、射撃、水泳、卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサル、ラグビー、バドミントン、テニス、空手、柔道、剣道、射撃、水泳、卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサル、ラグビー

貸借対照表

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)
2024年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金	317,269		
普通 預金	6,147,093		
現金・預金 計	6,464,362		
(売上債権)			
未収会費	56,650		
売上債権 計	56,650		
(その他流動資産)			
前払 費用	892,660	… 傷害保険、登録費、ｽﾌﾟｰﾂ	
その他流動資産 計	892,660		
流動資産合計		7,413,672	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1		
車両運搬具	1		
器具及び備品	10,734	… 製氷機	
有形固定資産 計	10,736		
(無形固定資産)			
電話加入権	76,440		
無形固定資産 計	76,440		
(投資その他の資産)			
敷 金	746,000		
投資その他の資産 計	746,000		
固定資産合計		833,176	
資産の部 合計		8,246,848	
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	1,104,910	… 3月分謝金	
前 受 金	4,840		
預 り 金	53,896	… 源泉所得税、雇用保険	
未払消費税等	588,300		
流動負債 計	1,751,946		
負債の部 合計		1,751,946	
《正味財産の部》			
【正味財産】			
前期繰越正味財産額	6,394,894		
当期正味財産増減額	100,008		
正味財産 計	6,494,902		
正味財産の部 合計		6,494,902	
負債・正味財産合計		8,246,848	

財 産 目 録

NPO法人 浦和スポーツクラブ
全事業所

(単位：円)
令和6年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	317,269	
普通 預金	6,147,093	
埼玉りそな	(449,365)	
ゆうちょ	(937,188)	
郵貯振替口座	(2,221,318)	
城北信用1	(14,105)	
施設費積立	(1,500,154)	
toto	(1,024,963)	
現金・預金 計	6,464,362	

(売上債権)

未収会費	56,650	
売上債権 計	56,650	

(その他流動資産)

前払 費用	892,660	
その他流動資産 計	892,660	

流動資産合計

7,413,672

【固定資産】

(有形固定資産)

建物附属設備	1	
車両運搬具	1	
器具及び備品	10,734	
有形固定資産 計	10,736	

(無形固定資産)

電話加入権	76,440	
無形固定資産 計	76,440	

(投資その他の資産)

敷 金	746,000	
投資その他の資産 計	746,000	

固定資産合計

833,176

資産の部 合計

8,246,848

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	1,104,910	
前 受 金	4,840	
預 り 金	53,896	
雇用保険	(14,336)	
源泉徴収税	(39,560)	
未払消費税等	588,300	
流動負債 計	1,751,946	

負債の部 合計

1,751,946

1,751,946

正味財産

6,494,902

監 査 報 告 書

令和6年6月3日

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ
理 事 長 小 野 崎 研 郎 殿

監事 三 戸 一 嘉  印

監事 柴 崎 栄 一  印

特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和5年4月1日から令和6年3月31日
までの2023年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、貸借対照表、活動報告書、
並びに財産目録（以下、事業報告書等）について、監査を実施した。

監査結果の意見は、次のとおりである。

- (1) 理事の業務執行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- (2) 上記の事業報告書等が、特定非営利活動法人浦和スポーツクラブの令和6年3月31日現在の財産状況、及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以 上

3. 2024年度事業計画（案）：採決事項③

（1）会議・行事等

月	日	行 事	会 場
4月		新年度プログラム開始 毎月1回元気アップサロン担当 月刊うらすぼ78号発行	領家, 南箇, 大東公民館
5月	11	浦和駒場体育館自主事業開始（委託） 理事会 SCネットワーク理事会 月刊うらすぼ79号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所 スポーツ総合センター
6月	9 16 22	総会 SCネットワーク総会 元気アップネットワーク総会 月刊うらすぼ80号発行	クラブ事務所 スポーツ総合センター 領家公民館
7月		理事会 月刊うらすぼ81号発行	クラブ事務所
8月	31	SCネットワーク理事会 剣道交流会 理事会 月刊うらすぼ82号発行	スポーツ総合センター 浦和駒場体育館クラブ 事務所
9月	14	みんなのスポーツ・健康フェア 理事会 月刊うらすぼ83号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所
10月		理事会 月刊うらすぼ84号発行	クラブ事務所
11月		元気アップサロン担当 理事会 月刊うらすぼ85号発行	クラブ事務所
12月		理事会 月刊うらすぼ86号発行	クラブ事務所
1月	26	みんなのスポーツ・健康フェア 理事会 月刊うらすぼ87号発行	浦和駒場体育館 クラブ事務所
2月		SCネットワーク理事会 理事会 月刊うらすぼ88号発行	スポーツ総合センター クラブ事務所
3月		理事会 月刊うらすぼ89号発行	クラブ事務所

(2) クラブ全体として

■再興プロジェクト

- ▶社会構造の変化、時代の要請に対応し、会員の確保にむけて取組を活性化します。
- ▶クラブの存続にむけて、引き続き以下のことに取組みます。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 会員確保のための活動② 存続のための資金確保と支出削減③ 社会構造の変化・時代の要請に対応した仕組みづくり |
|---|

①会員確保のための活動

- ・指導者・現会員の皆さんと危機感を共有します。
- ・全てのプログラムにおいて会員を増やすために広報活動と体験会等の開催に、これまで以上に取組みます。

②存続のための資金確保と支出削減

1) 助成金の確保

- ・種々の助成金の確保に努めます。

2) 支出の削減

- ・固定費削減のための交渉、お願い、節約を進めます。
- ・プログラムの実施回数を予定以上行わないようにします。

④社会構造の変化・時代の要請に対応した仕組みづくり

1) 多年代の連続性の確保：

子どもから大人までプログラムの連続性を確保し、生涯スポーツの場としてクラブで続ける人を増やします。

2) クラブハウスの徹底活用～会員の参加

クラブのプログラムの空き時間を使った収入の確保について取り組みます。

その一環として、放課後児童クラブとの連携についても模索します。

■30周年事業（持ち越し作業）

昨年度完成しなかった記念誌を完成させる

■従来方針

《基本的な考え方》

- 自立・自律：運営のベースは会費を主として、会員の中で物事を決めていく
- 持続・継続：毎週、毎月、毎年継続していけるようにする
- 共益・地益：共益を目指す互助組織だが、地域が良くなることが会員の益になると考える

《目指すところ》

- ◆子どものスポーツ環境の充実
- ◆大人のスポーツ環境の充実
- ◆シニアのスポーツや運動環境の充実

《取組み》

- ☆他にはない受け皿を用意していく
- ☆使える場所を増やす
- ☆地域とつながる・つなげる

【事業の取組方針】

- ・これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、パラスポーツとの交流をととした共生社会にむけた取組みを進めます。

I プロジェクト

1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト

- ①チャレンジクラブの継続
- ②ファーストステップ講習会の継続（バドミントン）
- ③中学女子サッカー支援プロジェクト：SC—STERNとの連携の継続

2) 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業（学校体育施設の有効活用推進事業）」の成果を生かし、各学校との連携を深めていく。

- ・教育委員会、市スポーツ振興課とも連携し、問題意識の共有を進める。
- ・地域にも広く広報を行い、クラブの取組みの周知を図る。

3) パラ種目体験・交流事業

- ・「誰でもJOIN」を推進するため、関連団体と連携して、体験会や交流会の開催にむけて取組む。
ブラインドサッカー 菊島宙選手他

4) 見沼スポーツパークプロジェクトの再開

- ・2012年に取組んだ見沼田んぼ公有地の有効活用「緑のスポーツ広場」について、市のセントラルパーク構想の進展を踏まえて、取組みを再開

5) 放課後児童クラブとの連携検討

・

Ⅱ 通常事業

1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）

- ・指導者もプレイヤーも、応援者もみんながクラブのメンバーとして活動する、「お客さま」で終わらないクラブにしていきます
- ・会員やその家族が、種目の壁を越えて交流できる事業を実施し、各種イベントなどへの参加を促していきます。
- ・活動に関わるスタッフ間の意思の共有を進めます。

2) 広報・PRに力を入れます

- ・ニュースの配布先を増やし、確実に配布します。

3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進

- ・さいたま市内の総合型地域スポーツクラブと連携し、中学校部活動の地域移行にむけた取組みを始めます。

4) 駒場体育館指定管理者コナミスポーツとの連携にむけた取組み

- ・今年度も地域事業を契機として、地域のネットワークづくりを進めます（体育館利用団体の連携）

5) スポーツ用品リユースプロジェクト

- ・新たな連携・協力先を検討します。

6) そのほか

- ・彩の国SCネットワークの事業に参加します。
- ・スポーツ推進委員や少年団など地域のスポーツ機関・組織との連携を高めます。
- ・地域課題の解決に取り組む団体や機関との連携も進めます。
- ・にこにこフードパントリーへの協力を継続します。

7) プログラム

①サッカー

- ▶広場の会員増加、プログラムの充実をはかります。
- ▶中学女子サッカーのプログラムを関係機関と連携して会員増・充実を図ります。
- ▶生涯コースの会員を増やします。
- ▶スーパーシニア広場の確実な会場確保にむけて取り組みます。

②テニス

- ▶テニス会員の増加を目指します
- ▶テニスコート確保に努めます
 - ⇒ 本中テニスコートの活用再開にむけて取組ます
- ▶市民大会に、浦和スポーツクラブとして参加する会員を増やします

③フィットネス

- ▶会員の増加、クラス数の増加を図ります
- ▶スタジオのさらなる活用とそのため指導者の確保を図ります
- ▶シニア対象プログラムの会員増加を図ります。貯筋運動の普及を図ります。

④バドミントン

- 浦和スポーツクラブとして協会登録を継続します
- 市民大会での団体戦1勝を目指して練習を行います
- 積極的に個人戦の地域大会に出場します。

⑤卓球

- 再開にむけて体制構築を検討します。

⑥その他

- 星空スポーツ広場参加者のクラブへの理解を進めるべく、これからも啓発に取り組むとともに、クラブ事業への参加を促します
- 様々な専門知識を持った人材を活かし、各プログラムに+ α を付け加えていきます
- スポーツ鬼ごっこの家族参加コースの充実を図ります。

4. 2024年度予算（案）（2024年4月1日～2025年3月31日）：採決事項④

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥55,000		
〃 入会金収入	¥-		
賛助会員（個人）	¥-		
賛助会費（法人）	¥100,000	¥155,000	
2 受取助成金等	¥-		
3 事業収益			
サッカー事業	¥6,999,000		
フィットネス事業	¥10,504,800		
テニス事業	¥8,357,700		
バドミントン	¥633,600		
地域事業	¥2,106,264	¥28,601,364	
4 その他収益			
用具等販売他	¥301,780		
割引分	¥-1,429,200	¥-1,127,420	
当期収入合計（A）			¥27,628,944
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥4,629,854		
フィットネス事業	¥8,392,662		
テニス事業	¥6,199,548		
バドミントン	¥536,863		
地域事業	¥1,554,241	¥21,313,169	
2 管理費			
人件費	¥2,061,000		
通信・運搬費	¥198,240		
印刷・事務消耗品	¥321,120		
施設	¥2,248,200		
法定福利・手数料・減価償却他	¥1,339,636	¥6,168,196	
3 予備費			
当期支出合計（B）			¥27,481,365
施設費積立			0
当期収支差額（A）－（B）			¥147,579

2024予算前年決算比較

	金額 (税抜)		
	2024予算	2023年度決算	比較
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員会費収入	¥ 55,000	¥ 50,000	¥ 5,000
" 入会金収入	¥ -	¥ -	¥ -
賛助会員 (個人)	¥ -	¥ -	¥ -
賛助会費 (法人)	¥ 100,000	¥ 100,000	¥ -
2 受取寄付金	¥ -	¥ 11,170	¥ -11,170
3 受取助成金等	¥ -	¥ 882,000	¥ -882,000
4 事業収益			
サッカー事業	¥ 6,999,000	¥ 7,306,844	¥ -307,844
フィットネス事業	¥ 10,504,800	¥ 9,065,773	¥ 1,439,027
テニス事業	¥ 8,357,700	¥ 8,095,307	¥ 262,393
バドミントン事業	¥ 633,600	¥ 633,600	¥ 633,600
地域事業	¥ 2,106,264	¥ 2,326,150	¥ -219,886
5 その他収益			
用具販売	¥ 201,780	¥ 242,795	¥ -41,015
利息		¥ 32	¥ -32
雑収益	¥ 100,000	¥ 269,048	¥ -169,048
割引分	¥ -1,429,200	¥ -816,809	¥ -612,391
当期収入合計 (A)	¥ 27,628,944	¥ 27,532,310	¥ 96,634
II 経常費用			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 4,629,854	¥ 4,479,290	¥ 150,564
フィットネス事業	¥ 8,392,662	¥ 7,150,163	¥ 1,242,499
テニス事業	¥ 6,199,548	¥ 5,319,056	¥ 880,492
バドミントン事業	¥ 536,863	¥ 536,863	¥ 536,863
地域事業	¥ 1,554,241	¥ 2,696,753	¥ -1,142,512
2 管理費			
人件費	¥ 2,061,000	¥ 4,474,320	¥ -2,413,320
通信・運搬費	¥ 198,240	¥ 607,300	¥ -409,060
印刷・事務消耗品	¥ 321,120	¥ 387,499	¥ -66,379
施設	¥ 2,248,200	¥ 1,693,242	¥ 554,958
その他	¥ 1,339,636	¥ 624,679	¥ 714,957
3 予備費			
当期支出合計 (B)	¥ 27,481,365	¥ 27,432,302	¥ 49,063
施設積立金	¥ -		
当期収支差額 (A) - (B)	¥ 147,579	¥ 100,008	¥ 47,571

5. 役員 2024～2025 年度分

■会長

塩野 潔

■理事

- 1 小野崎研郎 (サッカー 一般会員) / 理事長
- 2 小川 貴 (事務局長 フィットネス指導者) / 副理事長
- 3 遠山 茂 (サッカー SS 広場指導者)
- 4 清水 恵二 ()
- 5 梶谷千恵子 (テニス指導者)
- 6 内村 久子 (テニス指導者)
- 7 金木 貴子 (フィットネス指導者)
- 8 片倉 藍 (クラブマネジャー)
- 9 篠原香魚子 (フィットネス指導者)
- 10 飯高 一郎 (バドミントン指導者)
- 11 山根 啓嗣 (スポーツ鬼ごっこ指導者)

監事

- 1 三戸 一嘉 (前県スポーツ協会副会長兼専務理事)
- 2 柴崎 栄一 (弁護士)

■指導スタッフ

サッカー : 遠山茂、GET スポーツスクール (瀬戸)、望月こず江、山倉大路

サッカー広場: 片倉藍、佐藤優成、久志本大地、加藤誠人、浅岡優斗、鈴木一平、住田祥太郎
山倉大路、名城洸政

のびのびスポーツ広場: 片倉藍、篠原香魚子、河合朋子

スタジオ: 金木貴子、岸桃子、柳澤舞、伴美紀恵、小川貴、長谷川和美、宮本明美、篠原香魚子

シニア健康教室: 篠原香魚子、小川貴

テニス: 梶谷千恵子、内村久子、木村曜子、鈴木三恵子、大川みどり、田中幸、堀本知恵美
河合朋子、長島幸子、谷川麻衣、遠藤千代子、三浦郁哉、矢部憲道、三沢三郎
林正治、谷中努、小川昇一

星空スポーツ広場: (バドミントン) 飯高一郎、横川孝一 (サッカー) 小野崎研郎

本太中チャレンジクラブ: (バドミントン) 飯高一郎、横川孝一、松本勉

2024. 6. 9

NPO法人 浦和スポーツクラブ

(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家4-5-6

電話 048-887-7140

FAX 048-677-7598

e-mail info@urawasc.org

HP-URL http://www.urawasc.org

